

授業科目 助産学概論

【担当教員名】 塚本 康子		対象学年	2	対象学科	看護（助産師コースのみ必修選択）
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎		
【概要・一般目標：G10】 助産学の基本理念を理解し、助産師の専門性を考究していくために、助産・助産学の歴史や動向、助産師の職性やその活動を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 助産の概念、対象を説明できる。 2. 助産・助産学の歴史と動向を説明できる。 3. 助産師の定義、業務と活動について説明できる。 4. 助産に関わる倫理について説明できる。 5. 助産師の専門性について考える。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	助産の概念			1	講義
2	助産の歴史と文化			2	講義
3	助産師の業務			1, 3, 5	講義
4	助産師の教育・研究			3, 5	講義
5	助産師が行うケア			1, 3, 5	講義
6	助産実践と倫理			4	講義
7	母子保健の動向と課題			1, 3, 5	講義
8	まとめ			5	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		助産師基礎教育テキスト第1巻 助産概論	助産師責任編集 他	日本看護協会出版会	2010・3,400円+税
参考書		必要に応じ随時提示します。			
その他の資料					
【評価方法】 出席・レポート 50点 試験 50点			【履修上の留意点】 助産師の専門性について関心をもち、関連図書や資料を活用しながらさらに考えを深めてください。		